

AEDとは

最近公共の施設によく見られるようになったものにAEDがあります。その緊急な必要性から目立つところにありますのでご存じの方もあられるでしょう。AEDとは「自動体外式除細動器」の略称です。そんなものは関係ないと思わないでください。これは突然の心停止に対する治療法の一つであり、以前は医療関係者や訓練を受けたものだけに使用が許されてきました。しかし、その緊急時の有用性により、平成16年7月から一般の市民にも使用できるようになった器械です。



東陽病院院長
伊藤 文憲

その場合に1分以内に除細動に成功すれば90%の人が助かります。1分遅れる毎に10%ずつ救命率が低下します。救急車の到着の平均時間は6分前後です。心肺停止の状態の場合には救急車の到着までに救命処置が重要となります。一般市民に期待される心肺蘇生法は「ABC+D」です。Aは気道の確保(Airway)、Bは人工呼吸(Breathing)、Cは心臓マッサージ(Circulation)の略称です。今までもいろいろな形で紹介されておりますのでご存じの方が多いと思われると思います。

最後のDは除細動(Defibrillation)を指します。除細動とは心臓に電気ショックを与えて心臓の不整な動きを制御し、本来の自然な動きにすることです。AEDをとりだし、胸の必要な部分に電極を貼り、その音声案内に従うだけで、自動的にAEDが判断して除細動を行うことが可能です。AEDから音声で具体的な指示が出ますので誰でも操作できます。当然ですが、必要のない時には電気ショックは起こりません。

目の前に倒れている人を見たら直ちに意識の有無と呼吸状態を確認し、119番通報とAEDの手配をしてください。人工呼吸と心臓マッサージをしながらAEDを取り付けます。あとはAEDの指示どおりに行動すれば十分です。致死的な心室細動でも、一回の電気ショックで元に戻る可能性もあります。2回以上必要なこともありますので機械のメッセージに従ってください。

AEDは緊急時に必要な器械です。人の多く集まる場所や学校などには是非とも配備が望まれます。最近ではAEDに対する講習会が各地で開かれていきます。自治会の防災訓練の際にも消防隊員による実演が行われています。緊急時の使用ですので、落ち着いている時に操作法を覚えることが大切です。操作中には救急車が来ます。それまでの間にできる救命処置法です。機会があれば是非とも講習を受けて下さい。

◆救急当番日

6日(日)・27日(日)
午前8時30分～
午後5時15分

◆問い合わせ

東陽病院 ☎13335
URL: www1.ocn.ne.jp/~toyohp/

外来日程表

診療科	午前							午後		
	受付 8時15分～11時30分							受付 1時～3時		
	診察開始 9時～					10時30分～		診察開始 1時30分～		
曜日	内科	外科	整形外科	婦人科	泌尿器	脳神経外科	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科	
月	呼吸器 千葉大	(院長) 伊藤	安倍	田内	伊地知		千葉大	千葉大	武宮	
火	森居	(院長) 伊藤	前田	田内	伊地知	佐藤 大屋	千葉大			
水	瀬座	(院長) 伊藤	安倍	田内	伊地知			千葉大	花澤	
木	循環器 千葉大	瀬座	前田	田内						
金	森居	千葉大	千葉大	田内 第2・4休診	伊地知				武宮	

※整形外科 第2・4金曜日は休診

※婦人科 毎週木曜日は休診

※平成20年1月から土曜日の外来診療は全て休診